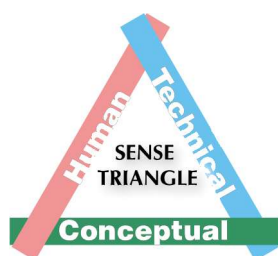


みんなで創る研修所

研修をもっと身近に、もっとみんなで



けんしゅう

令和 8 年
8 月発行

No. **135**

宮城県市町村自治振興センター・宮城県市町村職員研修所

〒981-3341 富谷市成田二丁目 22 番地 1 (東北自治総合研修センター内)

TEL: 022-351-5781 FAX: 022-351-5780 E-mail: moushikomi@thk-jc.or.jp

<http://www.thk-jc.or.jp/sityouson/index.html>

志、新たに。新規採用職員研修 ～ 全7日程。職員講師陣出揃う ～

採用後半年を迎えた県内自治体(仙台市除く)職員を対象に、新規採用職員研修を開催します。職員としてのこれまでを振り返り、心構えや業務遂行に必要な知識・技能をあらためて習得し、自ら成長に向かう機会です。市町村長の講話を始め、自治体現場で活躍する指導者の皆さんが講師として登壇します。どうぞよろしくお願いいたします。

【令和 8 年度新規採用職員研修 講師登壇職員一覧】 (敬称略・一部略称。8 月 20 日現在)

日程	科目	講 話	公務員としての使命	地方自治のしくみ	地方公務員制度	C S理論と接遇
A 10月6日(火)～ 10月9日(金)	白石市長	鈴木聖己(大崎市) 早坂 凌(富谷市)	小湊洋司(角田市)	加藤 満(角田市) 佐藤 洋(村田町)	庄司美香(登米市) 本田幹枝(研修所)	
B 10月20日(火)～ 10月23日(金)	大郷町長	吉田伸也(栗原市) 佐藤彰斗(研修所)	大宮 正(名取市)	佐藤 操(栗原市) 丹野 修(研修所)	平間宏美(蔵王町) 大平佳矢(涌谷町)	
C 11月17日(火)～ 11月20日(金)	名取市長	高橋宏和(栗原市) 菅澤誠也(利府町)	寺田洋一(大崎市)	芳賀洋介(気仙沼市) 相澤なぎさ(名取市)	星井絵名(塩竈市) 天下敏司(大河原町)	
D 12月1日(火)～ 12月4日(金)	角田市長	菊地佳彦(名取市) 本田幹枝(研修所)	寺田洋一(大崎市)	小湊洋司(角田市) 高橋陽子(大崎市)	高橋美香(登米市) 佐藤彰斗(研修所)	
E 12月15日(火)～ 12月18日(金)	大河原町長	板橋恵介(多賀城市) 高橋宏和(栗原市)	三條裕真(多賀城市)	近江隆浩(角田市) 丹野 修(研修所)	小野寺優太(美里町) 本田幹枝(研修所)	
F 1月12日(火)～ 1月15日(金)	涌谷町長	菅澤誠也(利府町)	今野泰佑(大崎市)	菅原功司(名取市)	大村拓也(研修所)	
G 1月26日(火)～ 1月29日(金)	多賀城市長	小澤俊輔(角田市) 鈴木聖己(大崎市)	三條裕真(多賀城市)	加藤 満(角田市) 佐藤義行(亘理町)	畠山瑛之(山元町) 阿部智子(宮城東部 衛生処理組合)	

～ 市町村職員講師、準備着々と ～

新規採用職員研修事前科目検討会 →

各科目の市町村職員等認定指導者の皆さんが、分科会形式で、進め方などを話し合いました。(7月21日 全体会の様子)

和やかに意見交換



←「CS理論と接遇」フォローアップ

隔年開催、CS 接遇認定指導者のための独自のフォローアップ。現場の接遇リーダー、また講師として体験談など交流する機会です。他研修センターの事例について情報提供されました。(7月21日)

「ステップアップ」を目指して ～ 若手向けの2研修、初開催しました ～

【若手職員のためのワークライフデザイン研修】

自分に向き合い、これからの働き方について必要な視点を学び合いました。なお、昨年度反響の大きかったミドル・シニア向け『キャリア先達者研修』は年明け開催。受講者募集中です。お早めに！



熱心を受講する若手職員の皆さん（7月24日）

【出張財政出前研修inみやぎ】

「財政が厳しいってどういうこと？」「自治体にお金がないとは？」財政の基本ルールを学び、ロールプレイングゲームで仮想のまちづくりを体験しました。



市町村、宮城県の職員の皆さんの交流研修として開催。互いに学びが深まりました（8月7日）



研修所 de パチリ！⑩

「市町村職員研修運営委員会」を開催



自治体の意向を踏まえ、次代に相應しい研修の企画・検討機関として、市町村等代表者による委員会を設置しています。今年度第1回目の会議を開催し、活発に意見を交換しました。次回は10月を予定しています。（7月27日 会議室）

委員の皆さん（順不同・敬称略）★委員長☆副委員長

塩竈市総務部総務人事課課長補佐兼係長☆	目黒 貴之
名取市総務部総務課主幹兼係長	大元枝里子
登米市総務部人事課課長補佐兼係長	熊谷祐一郎
東松島市総務部総務課主任	植木 裕太
大崎市総務部人財育成課課長補佐★	千田 貴憲
大河原町総務課課長補佐	瀬戸 裕次
山元町総務課主査	河村まどか
利府町総務部総務課課長補佐兼係長	佐藤 恵
加美町総務課主幹兼係長	國分 周平
宮城県町村会総務・事業課主査	板垣 晴香

（任期 2025. 4.1～2027.3.31）

本年4月1日現在）

シリーズ【研修事始(けんしゅうことはじめ)】⑩

～相手を理解するために、自分を理解する～

前号で「ほめる」について触れた。そこで自分は「どんなほめ言葉が嬉しいか」、そして「なぜ嬉しいか」を考えたことがあるだろうか。

人間関係を豊かにするためには、相手ではなく、まず自分を知る。同じ行動に見えても「なぜそうするか」、動機はそれぞれだ。

先般の『コミュニケーション研修』では、様々な職種・職責の皆さんが、動機の違いをワークショップで体験した。自分を知った分だけ他の人がわかる、と言われることがある。これからも自分を観察し、仕事や人生の局面で自分を理解し、受容することを思い出してほしい。

調査研究員 本田 幹枝

開催間近！『政策法務研修』

例えば「空き家」、「ペット斎場」など自治体の独自政策を形にする、また行政課題解決を推進する、その手段として法令・条例立案など実践的に研修します。

とき 9月10日（木）、11日（金）



岩崎忠教授〈白鷗大学法学部〉の指導による条例立案演習（一昨年8月）

編集後記



■今年の7月は滝のように汗を流していた記憶がありますが、8月は珍しく涼しい日々が続いています。体調管理を万全に、研修の運営・企画を進めていきます。（松田）

■大地震や大雨など、列島各地で災害のニュースが続く。自らも被災しながら、懸命に職務に従事する自治体職員の心身を推し量り、思いを巡らす。一市民として、せめて非常時への備えを再点検したい（幹）

サマージャンボ宝くじ・ハロウィンジャンボ宝くじ



～ 市町村のまちづくりに役立っています ～